

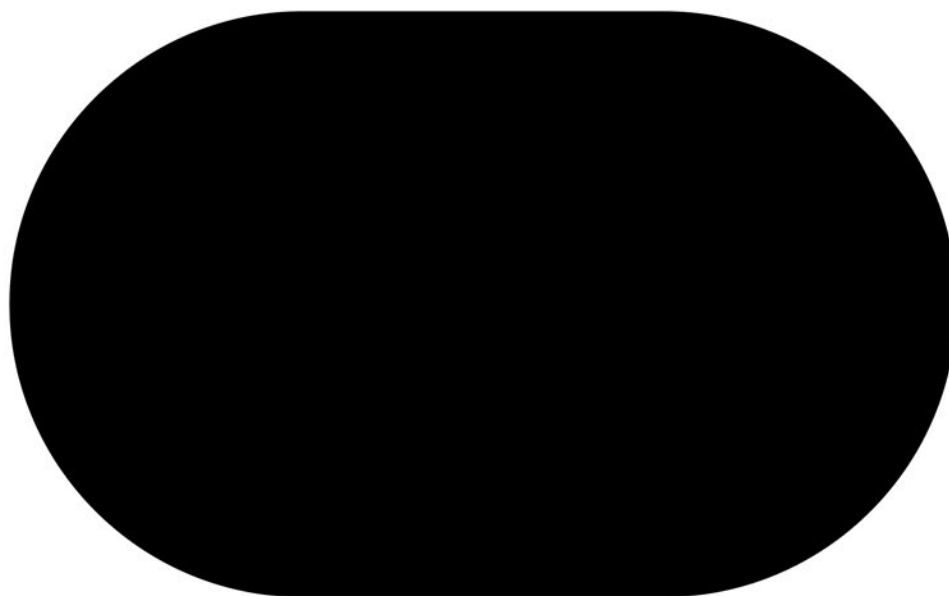
PRESS RELEASE

GRIDIN'

90年代生まれのクリエイターたちが作り出す、現実でも仮想現実でもない”反虚構”の世界

EXHIBITION 「バグ フォー アス
BUG 4 ASS」

2021年 5月23日（日）～5月30日（日） THE PLUG（渋谷区神宮前）にて開催

BUG4ASSTHE PLUG 150-0001, 1F 6-12-9, Jingumae Shibuya Tokyo
13:00-21:00 (Mon) May,23 - (Sun) May,30

Artists (AtoZ)

DOUBLE CLAPPERZ/JACKSON Kaki/Kanako Saito/Ko Ishihara

GRIDIN'

アートを起点にさまざまな分野を横断する活動体「GRIDIN'（グライディン）」は、2021年5月23日（日）～5月30日（日）まで、東京都渋谷区神宮前のクリエイティブスペース「THE PLUG」にて「BUG 4 ASS バグ フォー アス」展を開催いたします。

参加作家は、今後の活躍が期待される気鋭のアーティスト、JACKSON kaki、Kanako Saito、Ko Ishihara、Double Clapperzの4組。

本展は、異なるメディア領域で活動する作家を中心に「現実に反虚構な領域＝空間を生み出すこと」を目的に構成しています。展示を作り上げるコレクティブなチームの同時代性と「インターネット」を中心的なキーワードとし、90年代生まれの作家たちにとっての「インターネット」から連想される創造のための余白を作り出します。作家及び文化＝創造への尊敬と愉しみにも触れながら、現実でも仮想現実でもない「反虚構」を生み出す挑戦を通して、「創造」という意味が歪曲・消費される現代社会へ一石を投じます。

開催概要

タイトル： BUG 4 ASS (バグ フォー アス)

開催期間： 2021年5月23日（日）～5月30日（日） 13:00-21:00

初日となる5月23日（日）夕方より内覧会の開催を予定しています。

詳細はウェブサイトなどでご案内いたします。

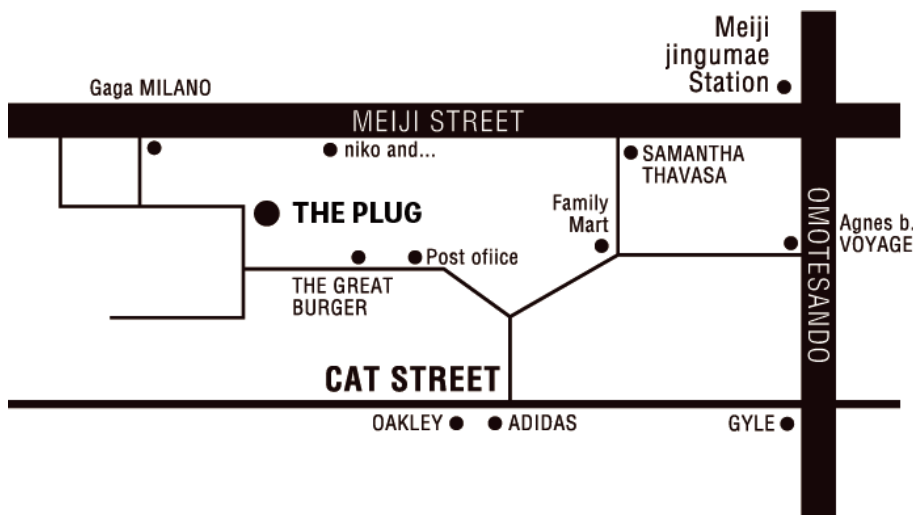
参加アーティスト：JACKSON kaki / Kanako Saito / Ko Ishihara / Double Clapperz

制作・協力：Tsuyoshi Otabe / Shu Yokoo / Kazuki Iwabuchi / Maoko Shinoda / Hisamoto Kato

会場：THE PLUG

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6丁目12-9 1F BLOCK HOUSE

URL：bug4ass.com



ご来場にあたっての事前予約のお願い

新型コロナウイルス感染者数拡大に伴い、事前予約制とさせていただきますのでご予約の上ご来場ください。

詳細は5月中旬頃にホームページやInstagramアカウントにてご案内いたします。

運営について

お客さまの健康と安全確保の観点から、以下の対応にて運営させていただきます。ご理解のほど何卒お願い申し上げます。

- ・検温のご協力をお願いいたします。37.5℃以上の発熱が確認された場合、ご入場をお断りさせていただきます。
- ・お客さまの健康と安全の観点からも、マスク着用のご協力をお願いいたします。
- ・発熱のある方や体調の優れない方はご来場をお控えください。
- ・ご来場から過去2週間以内に海外渡航歴のある場合は、ご来場をお控えください。

展示に寄せて

本展示はGRIDIN'を立ち上げた当初、私の体の中心部分に潜んでいた感覚と野望がアイデアとなり、企画がスタートしました。そもそもGRIDIN'は小学生の頃に感じた、美術館で絵画が展示されている環境への違和感が根元にあります。

大人になってからその違和感に様々な要素が紐づき、14年の歳月をかけて濾過され、このタイミングで初心の野望を展示として実現するに至りました。GRIDIN'がスタートしてからの3年は、自分と向き合うことの連続で、そのことはこの先も永遠に続くのでしょうか。自分はまだ26年ほどしか生きていないけど、つくづく思うのは良い展示や良いクリエイティブとは、常に人の真心から生まれるのだと思います。そういえば思うほど、後悔の数は多いですが、今できる最大の誠実さをもって、その時を生きていきたいと思います。最後に本展示の関係者のみなさまへ、集団や所属があまり得意でない自分が、このような環境を持つことが出来たのは、皆さんのお陰です。たくさんの方々の創作に対する愛を感じながら、今のこの時を過ごせていることを心から嬉しく思います。

GRIDIN' 主催 越彩

参加アーティスト

**Double Clapperz**

DJ/Producer

2012年から制作活動を開始し、ダブステップ・グライム・ダンスホールといったUKカルチャーから影響を受け、硬くダークでユニークな世界観を反映したインストルメンタル・ミュージックを制作。

自身のレーベルから3枚のアナログレコード作品をリリースした他、ralphをはじめラッパーのトラックメイク・プロデュースも数多く手がけ、ヒップホップシーンでも注目を集めている。

<https://www.instagram.com/doubleclapperz>

**JACKSON kaki**

Artist / DJ

3DCGを用いたVR/AR/映像表現を行う。学部生時代は社会学を専攻し、また自身の音楽活動によって培われた経験が、表象の根幹をなしている。主な展覧会に「P.O.N.D.」(PARCO MUSEUM TOKYO、2020年) / DIO C'E' (Ultra Studio, PESCARA、2020年)

<https://www.instagram.com/Kakiaraara/>

**齊藤 可那子**

Artist

2017年東京藝術大学大学院美術研究科修了。空間に自作の構造物や既成のオブジェクトを配置し、それぞれに何らかの動作を与え影響し合わせ、その場の環境が変化するインスタレーションを制作している。

<https://www.kanakosaito.com/>

**石原 航**

Artist

信用や分人をテーマに作品、システムを制作し、超信用社会におけるデジタルコミュニティの可能性を思索、研究中。Ars Electronica 2019 Future Innovator。クマ財団4期生。主な作品に「他人のアカウントにログインできるSNS Hack In」「虚構大学 Speculative Fake College」など。主な受賞歴にWIRED Creative Hack Award 2018特別賞、CGC 2018, 2020 ノミネート 2019審査員特別賞など。

<http://kooh.me>

主催『GRIDIN』メンバー

**越 彩果**

Founder / Director

女子美術大学附属中学から大学まで音楽を題材にした平面作品や、アンビエントEP、フィールドレコーディングによる空間演出制作などを行う。大学中退後はファッションブランド『C.E』にて販売員として勤務する傍ら、2017年より、定型的な表現の在り方を打破し、より自由な音楽と文化の在り方を模索すべく、『GRIDIN』を発足。クラブイベントや、アートインスタレーションなどを企画。広告制作やMV制作ディレクションなども行う。

**ナガノ カイト**

Curator

東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 修了。学生時代にライターとしてキャリアを開始。現在はアートエキシビジョンなど、幅広く文化・芸術活動を中心にソフト・クリエイティブを担当。2020年より、栃木県 那須塩原市で開催されているART369プロジェクトにプロデューサーとして参画。

**原田 ふくみ**

Producer

慶應義塾大学SFC総合政策学部卒業。学生時代にメンズファッション誌でアシスタントを経験し、編集プロダクションに編集者として入社。後に空間デザイン会社にプランナーを経験。企業のブランディング施設やイベント制作の企画を担当。現在はデザインコンサルティング会社で幅広いプロジェクトに関わっている。

プレスに関するお問合せ先

HOW INC. MAIL pressrelease@how-pr.co.jp TEL 03-5414-6405 FAX 03-5414-6406